

校長室だより 春日 (しゅんじつ)

校長 清武 直人

0.5%のDNA

私たち人間を形作っているDNAの暗号の99.5%は、全ての人間に共通しているようで、わずか0.5%が一人一人の個性を形成しているのだそうです。

これは、遺伝子学者村上和雄先生のお話です。鼻が少々高いとか低いとか、目が大きいとか小さいとか、遺伝子の世界から見ると、この0.5%は誤差の範囲に過ぎないというのです。

ところが、この0.5%に一喜一憂しているのが私たち人間です。なんと小さな事にこだわっているのだらうと思ってしまうます。

そして、また思うのです。全ての人間に共通している99.5%のDNAによって形成されている「人間らしさ」って何だろって・・・。

おやじの会のDNA

先日、おやじの会の懇親会がありました。わいわいとお話が弾む中で、いいお話を聞かせてもらいました。

「私は、1年の半分くらいは仕事でフィリピンに行っているのですが、フィリピンには面白い風習があるんです。宗教上の習わしかもしれませんが、よその子の父親として契約をするというものです。“第二の父”と呼ばれているんです。

人の子も実の我が子のようにして面倒見るこの風習が素晴らしいと思いました。私たちのおやじの会も、人の子を我が子のようにしてかかわっていく存在でありたいと思います。」

「校長先生、私は、雑誌や新聞などを読んで、いいなあと思った記事は切り取ってスクラップブックに挟んでいるんです。我が子にいつか読ませたいと思って。今は読んでも分からないと思うのですが、我が子が、高校生、大学生、社会人、そして父親になった時に読んで欲しいものを残しているんです。」

いかがですか？これぞ春日小学校おやじの会のDNA！我が子にも、人の子にも惜しみなく愛情を注ぐ。



雨雲のおこうには

昨日も雨
今日も雨
だけどぼくは知っているんだ
あのネズミ色した
分厚い雲のおこうには
真夏のキラキラした太陽があることを



あの太陽が顔を出せば
セミの大合唱さ
そして、僕らの夏休みが始まる

Y=40X

今週の土曜日からいよいよ夏休みです。算数の比例の公式に当てはめて夏休みの過ごし方を考えてみることにしました。40日というお休みの日数は、誰にとっても同じで変わりませんから、定数とします。夏休みに何をするかということは、人それぞれですから変数Xとします。Yは夏休みの成果です。式に表すと

$$Y = 40X$$

例えば、太郎君が夏休みに毎日本を10ページ読んだとすると

$$Y = 40 \times 10$$

つまり、400ページの読書が太郎君の夏休みの成果となります。

いかがですか、夏休みの成果は、毎日自分が積み重ねるXによって決まります。 $Y = 40 \times$ (早起き)

というのもいいですね。長いようで意外と短い夏休みです。しっかりと計画を立てて、実りの多い夏休みにしましょうね。